

2023 年度事業実績報告及び 2024 年度事業計画

〔生活衛生課〕

2023 年度事業実績報告

(1) 食の安全の確保 (計画：基本目標 3-目標 1-施策 1)

①営業施設を原因とする食中毒の発生件数

ア. 7 月に飲食店においてサルモネラ属菌による、2024 年 3 月に飲食店においてノロウイルスによる食中毒が発生

イ. 年間 1 件の目標値に対し、2 件の食中毒が発生。6 年間で 11 件の食中毒が発生し、最終目標値 (6 件以下/6 年間) の達成できなかった

②食品衛生監視指導計画に基づく定期立入検査の実施

ア. 計画目標件数 100% 達成

③市民に対する食の安全情報に関する広報紙の発行

ア. 広報誌「食べものミミより情報」を 4 回 (夏、秋、冬、春号)、各号 3,500 部、合計 14,000 部発行

イ. 10000 部/年以上発行の目標値を達成

④食品衛生講習会の開催

ア. 12 回開催 (集合形式開催 8 回、オンライン形式開催 4 回)

イ. 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止していた集合形式での講習会を、5 類感染症への移行を受け、段階的に再開した。講習会資料のホームページ掲載も継続して行い、営業者に受講を促した。

(2) 環境衛生の確保 (計画：基本目標 3-目標 1-施策 2)

①生活衛生営業施設における措置基準等不適率 (C ランク施設数)【継続】

ア. C ランク施設は 1 施設であり目標達成

②プール運営施設の維持管理状況把握数【新規】

ア. 100% であり目標達成

③特定建築物の飲料水維持管理状況の把握数【新規】

ア. 98.0% であり目標達成

④公衆浴場等に対する定期水質検査実施率【新規】

ア. 100% であり目標達成

(3) 人と動物の共生 (基本目標 3-目標 2-施策 1)

①動物愛護を関係者が検討する会議の開催

ア. 開催回数 1 回

イ. 内容 町田市動物愛護推進連絡協議会
(学識経験者、町田市獣医師会、市内の動物愛護団体、

町内会・自治会連合会、動物愛護推進員)

※対面により実施

②地域猫活動の普及啓発の実施

ア．普及啓発回数 2 回

イ．内容 譲渡会でのパンフレット配布 (通年)

飼い主のいない猫の被害に悩む地域の方に共生モデル地区制度を紹介し、団体登録につなげた。

(4) 動物由来感染症の予防 (基本目標 3 - 目標 2 - 施策 2)

①登録犬の狂犬病予防注射接種率の維持

市に登録されている犬の飼い主に対し、狂犬病予防注射の案内を送付。

市内 5 会場 (計 5 日間) で集合注射を実施。

ア．接種率 77.9%

②狂犬病予防注射の未実施犬の把握指導

未接種犬全件に督促状を送付し、接種を促した。

ア．100%

2024 年度事業計画

(1) 食品衛生の確保（計画：基本目標 2－目標 3－施策 1）

①食品等事業者に対する監視指導

町田市食品衛生監視指導計画に基づき監視指導を行う。

②食品衛生にかかる情報の発信

広報誌やホームページ、講習会などを通じ、食品衛生に関する正しい情報を適宜発信する。

(2) 環境衛生の確保（計画：基本目標 2－目標 3－施策 2）

①環境衛生関係法令に基づく許可、監視指導

年間監視指導計画に基づき立入検査を実施し、衛生水準の維持・向上を図る。

②生活衛生に関する相談対応、普及啓発

市民からの生活衛生に関する相談に応じ、正しい知識を啓発する。また正しい情報を適宜発信する。

(3) 動物との共生の推進（計画：基本目標 2－目標 3－施策 3）

①動物の愛護と適正飼養にかかる啓発

広報紙、ホームページ等を通じて、飼い主の義務や飼育マナー、災害への備えなどについての啓発を行う。

②犬・猫による環境被害防止にかかる取り組みへの支援

地域猫活動を行う団体を対象とした情報交換会を開催する。

地域猫活動や地域内のペット飼育のマナー啓発等に対する支援を行う。

③動物との共生を支える環境づくり

福祉部門等、関係機関とのペット飼育に関する情報共有を行う。

動物愛護ボランティアが主催する譲渡会やイベントに協力する。

狂犬病予防屋外集合注射を実施する。

④申請手続きのオンライン化

犬登録等にかかる手続きのオンライン化を進める。